

テーマ

塩化銅の電気分解をしてみよう！

概要

電気分解の実験を行い、電極に物質が生成することからイオンの存在を確認します。

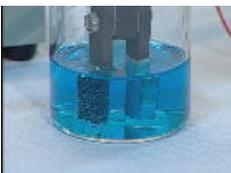
準備物

炭素電極、直流電源装置、直流電流計、塩化銅水溶液（10%）、安全めがね、ビーカー、ピンセット、みの虫リード線

注意

薬品注意（取扱注意）、感電注意（感電、ショートなど）、換気注意（ドライアイス（二酸化炭素）、煙）

実験手順

- 安全目めがねをかけます。
- 10%の塩化銅水溶液をビーカーに入れ、炭素電極を塩化銅水溶液につけます。
- 炭素電極、直流電流計と直流電源装置をみの虫リード線でつなぎます。
- 直流電源装置の電源を入れて3Vにし、電極のようすとプラス極から発生した気体のにおいを確認し、3～5分後に直流電源装置の電源を切ります。
- マイナス極についた物質を白い紙に取り、色を観察します。

実験結果

＋極に発生した気体は塩素で、刺激臭がある。

－極に付着した物質は銅である。

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

協力

ケニス株式会社

リリース年

2009年